



平成25年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月4日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 小島鐵工所
コード番号 6112 URL <http://www.kojimatekko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 正蔵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 田中 教司

TEL 027-322-1221

四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年11月期第3四半期の業績(平成24年12月1日～平成25年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第3四半期	1,511	55.8	△65	—	△39	—	△40	—
24年11月期第3四半期	970	34.5	△131	—	△104	—	△105	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第3四半期	△4.05	—
24年11月期第3四半期	△10.59	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第3四半期	3,192	—	788	—	—	24.7
24年11月期	2,787	—	811	—	—	29.1

(参考) 自己資本 25年11月期第3四半期 788百万円 24年11月期 811百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	—	—	0.00	0.00
25年11月期	—	—	—	—	—
25年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年11月期の業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	82.4	20	—	50	—	30	—	3.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年11月期3Q	10,035,647 株	24年11月期	10,035,647 株
② 期末自己株式数	25年11月期3Q	39,825 株	24年11月期	39,035 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年11月期3Q	9,996,267 株	24年11月期3Q	10,004,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な手続に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は【添付書類】P2「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) セグメント情報等	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(6) 重要な後発事象	6
4. 補足情報	6
(1) 生産、受注及び販売の状況	6
(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社売上高に関しましては、当社の主製品である油圧プレス機が、形状、能力、機能のほか、納期、一台当たり金額もそれぞれ異なる個別受注生産でありますので、月単位での売上は一定しておらず、季節的変動によるものでもなく、納期的、金額的なバラツキにより売上の変動が大きく、また、当社製品が大型機械ゆえ、設計・生産着手から納品・据付まで平均して1年程度を要するため、受注から売上計上まで相当期間のズレが生じてしまうのが当社事業の特性であります。

このような事業の特性を持つ当社におきまして、売上計上につきましては工事進行基準を適用いたしておりますが、113期第3四半期累計期間における売上高につきましては、受注残の消化が順調に推移し、前年同期（9億70百万円）を大きく上回る15億11百万円を達成することができました。

利益面につきましては、売上の増加を始め、原価低減・人件費等諸経費全般に亘り削減に努めてまいりました結果、当第3四半期累計期間の損益は、前年同期純損失（1億5百万円）を半減となるまでに大幅改善できましたものの、好採算物件が少ない状況から、不本意ではありますが40百万円の四半期純損失となりました。

受注状況につきましては、第3四半期累計期間の受注高は受注競争が厳しく遺憾ながら前年同期（12億75百万円）には及ばず5億57百万円の受注に止まりましたが、受注残高につきましては、前年同期末（10億31百万円）をやや上回る10億47百万円を確保いたしており、下期後半の生産・消化に期待をにかけているところでございます。

なお、従来から継続中の大口案件の引合の他に、第3四半期に入り、国内外から新たな有望な引合も数件あり、これらの成約に向け努力しているところであります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の財政状態については、資産合計は、前事業年度末に比べ、4億4百万円増加し、31億92百万円となりました。これは主として、現金及び預金が5億7百万円増加したことによります。

負債合計は、前事業年度末に比べ、4億27百万円増加し、24億3百万円となりました。これは主として、前受金が4億76百万円減少したものの、短期借入金が7億15百万円、支払手形及び買掛金が1億90百万円増加したことによります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ、22百万円減少し7億88百万円となりました。これは主として、繰延ヘッジ損益が15百万円生じたものの利益剰余金が40百万円減少したことによります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現時点での業績予想につきましては、平成25年1月15日に公表した内容に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年12月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,759,681	2,266,789
受取手形及び売掛金	188,245	102,571
原材料	11,610	23,659
仕掛品	15,515	15,191
その他	20,775	6,354
貸倒引当金	△1,150	—
流動資産合計	1,994,679	2,414,566
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	294,731	278,630
その他(純額)	446,664	441,388
有形固定資産合計	741,396	720,019
無形固定資産	28,021	20,047
投資その他の資産	23,850	37,795
固定資産合計	793,268	777,863
資産合計	2,787,948	3,192,429
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	231,269	421,857
短期借入金	856,751	1,572,551
リース債務	16,745	16,745
未払法人税等	2,650	1,639
前受金	641,336	164,445
賞与引当金	—	15,900
工事損失引当金	780	4,600
その他	35,292	31,761
流動負債合計	1,784,825	2,229,499
固定負債		
退職給付引当金	73,041	66,683
リース債務	18,567	6,008
その他	100,192	101,554
固定負債合計	191,800	174,245
負債合計	1,976,626	2,403,745
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,782	501,782
資本剰余金	5,373	5,373
利益剰余金	309,189	268,679
自己株式	△5,374	△5,457
株主資本合計	810,970	770,377
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	351	2,839
繰延ヘッジ損益	—	15,467
評価・換算差額等合計	351	18,307
純資産合計	811,321	788,684
負債純資産合計	2,787,948	3,192,429

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)
売上高	970,502	1,511,589
売上原価	902,571	1,381,094
売上総利益	67,930	130,495
販売費及び一般管理費	199,696	195,642
営業損失(△)	△131,766	△65,147
営業外収益		
受取利息	59	108
受取賃貸料	46,764	50,264
助成金収入	8,393	130
為替差益	—	6,073
その他	6,450	7,956
営業外収益合計	61,667	64,532
営業外費用		
支払利息	13,137	18,438
不動産賃貸費用	20,970	20,693
その他	—	39
営業外費用合計	34,107	39,171
経常損失(△)	△104,206	△39,786
税引前四半期純損失(△)	△104,206	△39,786
法人税等	1,736	723
法人税等合計	1,736	723
四半期純損失(△)	△105,943	△40,509

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

当社は、プレス機械のメーカーとして単一の事業を営んでおります。従いまして、セグメント情報の記載を省略しておりますので、以下に関連情報につき記載いたします。

[関連情報]

1. 製品及びサービスに関する情報

前第3四半期累計期間 (自 平成23年12月1日 至 平成24年8月31日)

(単位: 千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	899,711	70,791	970,502

当第3四半期累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日)

(単位: 千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	1,460,000	51,589	1,511,589

2. 地域に関する情報

前第3四半期累計期間 (自 平成23年12月1日 至 平成24年8月31日)

(単位: 千円)

日本	アジア	合計
413,492	557,010	970,502

(注) 有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

当第3四半期累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日)

(単位: 千円)

日本	アジア	米国	合計
1,440,507	69,468	1,614	1,511,589

(注) 有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

3. 主要な顧客に関する情報

前第3四半期累計期間 (自 平成23年12月1日 至 平成24年8月31日)

顧客の氏名又は名称	売上高 (千円)
HYUNDAI STEEL COMPANY	459,450
KIA MOTORS COMPANY	92,870

当第3四半期累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日)

顧客の氏名又は名称	売上高 (千円)
PT Honda Prospect Motor	60,500
岩井機械工業株	47,016
伊勢崎土木事務所	46,500
関東精密鋳断株	37,600
株古河テクノマテリアル	33,500

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報]

前第3四半期累計期間 (自 平成23年12月1日 至 平成24年8月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況
製品別売上高・受注高・受注残高

(単位：千円未満切捨表示)

製品別		前第3四半期累計期間 (第112期)		当第3四半期累計期間 (第113期)		増 減	
		金額	%	金額	%	金額	%
製品 売上 高	プレス	899,711	92.7	1,460,000	96.6	560,289	62.3
	その他の機械工事	70,791	7.3	51,589	3.4	△19,202	△27.1
	合計	970,502	100.0	1,511,589	100.0	541,087	55.8
	(うち輸出)	(557,010)	(57.4)	(71,082)	(4.7)	(△485,928)	(△87.2)
受 注 高	プレス	1,249,123	97.9	555,462	99.6	△693,661	△55.5
	その他の機械工事	26,671	2.1	2,129	0.4	△24,542	△92.0
	合計	1,275,794	100.0	557,591	100.0	△718,203	△56.3
受 注 残 高	プレス	1,028,424	99.7	1,024,486	97.8	△3,938	△0.4
	その他の機械工事	2,950	0.3	22,800	2.2	19,850	672.9
	合計	1,031,374	100.0	1,047,286	100.0	15,912	1.5

(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移
設備投資、減価償却、研究開発費の推移については、開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。